

平成29年8月31日

三角小学校保護者 様

宇城市立三角小学校
校長 鈴嶋 聖一

際崎地区の通学路変更について

朝夕は涼風が立ち始め、秋の訪れを感じます。保護者の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと拝察申し上げます。また、日頃から本校教育にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、地区懇談会において、古氷地区、東バス利用の児童の通学路について、三角支所北側の通学路は狭く、一方通行となっており高齢者が運転する車も通る、三角支所南側の歩道を通学路とした方が安全ではないか、帰りは、一方通行のため迎えに来るとき子どもとすれ違う事もある、との意見がありました。

そこで、子ども見守りボランティア及び関係保護者から意見を伺い、学校で検討し、以下のとおり通学路を変更することといたします。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、しばらくの間は、学校でも職員が交通指導を行い、児童の安全確保に努めて参ります。保護者の皆様も変更した通学路をお子様と一緒に歩きながら危険箇所などを確認していただくと幸いに存じます。

記

【通学路変更】

- 登校時、古氷方面から来る児童の通学路は今までどおりとする。
- 東バス利用の児童は、三角支所の南側を通過して途中から、スクールバス利用の児童と同じルートを通る。
- 下校時は、全児童、みすみ保育園及び三角支所の南側を通る。

(登校時の理由)

- ・登校の時間帯、今までの通学路を通る車は数台であるが、運転者は近くの方であり、児童の登校のことも把握されており、安全運転をされている。
- ・保育園の送りの時間と重なり、園に出入りする車が多い。
- ・通学路が二手に分かれると、見守りボランティアの人手が足りない。

(下校時の理由)

- ・下校時は、学年等により時間帯も異なり、見守りボランティアもおられないので、不審者対策の点から、人気のあるみすみ保育園及び三角支所の南側歩道が安全と考えられる。
- ・保護者の迎え時、今までの通学路であると児童とすれ違うことがある。
- ・保育園の迎えの時間帯は幅があり、児童の登校時ほど集約していない。

※ 裏面の地図をご確認ください。

※ 下校時、旧三角図書館の横は30メートルほど歩道がないので、安全に下校するよう学校で指導しますが、家庭でもお願いいたします。

通学路変更

—— 登校時

▬ 下校時

